

メドコム モバイル端末管理 利用規約

株式会社メドコム

本利用規約は、株式会社メドコム（以下、「当社」という）が提供するメドコムサービスのモバイル端末管理（以下、「本サービス」という）の利用条件を定めたものであり、別途、当社とメドコムサービスの契約を締結した法人（以下、「契約者」という）は、本サービスを利用するにあたり本利用規約を遵守するものとする。

第1条 本利用規約の範囲

本利用規約は、本サービスをその適用範囲とする。なお、本サービスの利用に関して、本利用規約に定められていない事項については、メドコムサービス契約約款の定めによるものとする。

2 契約者は、本サービスの利用登録をすることにより、本利用規約に同意したものとみなすものとする。契約者は、本サービスの利用者（以下、「利用者」という）に対して、本利用規約に基づく契約者及び利用者の義務を遵守させなければならない。

第2条 用語の定義

本利用規約において、次の用語は、次の各項に定める意味で用いるものとする。

用語	用語の意味
管理者	本サービスを管理する契約者が指定した技術担当者をいう。
ユーザアカウント	本サービスの使用を可能にする目的で、管理者が本サービスを通じてユーザ利用者向けに開設したアカウントをいう。
利用登録	契約者及び利用者が当社指定の方法によって行う本サービスの利用開始手続きをいう。
ライセンス数	契約者が利用することができる追加機能の利用者数又は利用者の利用端末数、アプリケーション数をいう。
契約者データ	利用者が、本サービスを介して提供、生成したデータ。但し、個人を特定できない形での統計的な情報として抽出されるデータはこれに含まれない。

第3条 本サービスについて

本サービスは、当社が提供する端末／外部リソースアクセス管理のためのソフトウェアであり、厚生労働省の医療情報システムの安全管理に関するガイドラインにおいてインストールを制限すべきとされているソフトウェアのインストールを制限する機能等を提供するものとする。

2 当社は、本サービスの全部又は一部に対して、商業上合理的な変更を随時行うことができるものとする。

3 前項に基づき当社が本サービスに重大な変更を加える場合は、緊急の場合を除き、当社は、契約者に係る内容を事前に通知するものとする。

第4条 契約者の遵守事項

契約者は、本利用規約に従って、本サービスを使用するものとし、また、管理者及び利用者をして、本利用規約に従って、本サービスを利用させるものとする。

2 当社は、本サービスの利用開始にあたり、契約者に対して管理アカウントとパスワードを付与し、契約者は当該管理者アカウントを用いてユーザアカウントとパスワードを管理することができるものとする。また、契約者は、管理者アカウント、ユーザアカウント及びそ

それぞれのパスワードを善良なる管理者の注意をもって管理し、又は管理者若しくは利用者に管理させ、当社の許諾がある場合を除き、第三者に開示、貸与、共有しないものとし、万一、これらのアカウント及びパスワードが第三者により利用された場合といえども、当社に故意又は重過失がある場合を除き、係る第三者による利用は全て契約者、管理者又は利用者による利用とみなすものとする。なお、これらのアカウント及びパスワードの第三者利用により、当社に損害が生じた場合、契約者はその損害を賠償するものとする。

3 契約者は、本サービスを通じて、契約者及び管理者が、利用者による本サービスの利用を監視すること及び利用者が本サービスを利用することにより生成、加工された契約者データを使用又は公開することができることについて、利用者から必要な全ての同意を得るものとする。

4 契約者は、本サービスの利用に関して、以下の各号に該当する行為(以下、「不正行為」という)を行ってはならず、また、管理者若しくは利用者及びその他の第三者をして行なわせてはならないものとし、不正行為を覚知した場合は直ちに当社へ通知するものとする。

- (1) 第三者への誹謗中傷を含む権利侵害や詐欺的な目的で利用し、又は、利用を助長する行為。
- (2) ウィルス、ワーム、トロイの木馬、破損ファイル、その他の破壊的又は不正な電子データを故意又は重過失により配布する行為。
- (3) 他の契約者による本サービスの使用や、本サービスを提供するための環境を妨害する行為。
- (4) 本サービス又は本サービス提供の為に当社が提供するアプリケーションその他一切の全部又は一部について、改変、無効化、妨害し、又は、これを試みる行為。
- (5) 本サービス又は本サービス提供の為に当社が提供するアプリケーションその他一切に関して、テスト若しくはリバースエンジニアリングを行う行為、又は限界や脆弱性を探す行為。
- (6) 有償、無償を問わず、当社の事前の同意なく、本サービスの全部又は一部を契約者以外の第三者の事業遂行のために利用する等、本サービスの全部又は一部を当社が認める以外の方法で利用する行為。
- (7) 当社から入手した技術情報について、複製、販売、出版、公開等を行う行為。
- (8) 当社の事前の同意なく、本サービス又は本サービスを受ける権利の全部又は一部を第三者に対し、譲渡、貸与、再使用許諾、又は、担保として提供する行為。
- (9) 本サービスの代替品又は類似サービスを作成する行為。
- (10) 死亡、人身傷害、又は環境破壊につながる可能性がある危険度の高い活動用途へ利用する行為。
- (11) 輸出関連法令により輸出が規制される情報の保存又は転送、その他法令に抵触する行為、又は法令に抵触する行為の実現のために利用する行為。
- (12) その他上記に準じるものとして当社が不相当と判断する行為。

第5条 本サービスの利用料金

本サービスの利用料金は、契約者当社が別途契約する「メドコムサービス提供に関する契約書 別紙 モバイルサービスにおける料金等」に規定する。

第6条 本サービス等の提供の停止及び終了

当社は、次の各号のいずれかを発見した場合、予告なく本サービスの全部又は一部の提供を停止又は終了させることができるものとする。

- (1) 天災事変その他の非常事態が発生した場合。
- (2) 本サービスに影響を与える施設の電気通信設備に障害等が生じた場合。
- (3) セキュリティ向上・パフォーマンス向上・監視に伴うメンテナンスが必要であると当社が判断した場合。
- (4) 本サービス全部又は一部の前提となる他社サービス（Google、Amazon等のプラットフォームサービス提供事業者のサービス）の提供が停止又は終了した場合。

- (5) 本サービスを提供するために使用されるネットワーク又はサーバーを混乱させる可能性のある利用がなされた場合。
 - (6) 契約者及び当社が委託している第三者以外による本サービスへのアクセスが判明した場合。
 - (7) 当社が契約者へ本サービスを提供できなくなり、かつ、当社が契約者に対し 60 日以上前に本サービス提供終了の事前通知を行った場合。
 - (8) その他、当社の単独の裁量により必要と判断した場合。
- 2 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき契約者に生じた損害について一切の責任を負わないものとする。

第7条 知的財産権等

著作権、特許権、商標権、意匠権、ノウハウ等の知的財産権及びその他一切の権利（以下、「知的財産権等」という）について、契約者は何らの許諾も当社に与えるものではなく、また、当社は、本サービスに含まれる知的財産権等について、本利用規約に定める以外の何らかの許諾を契約者又は利用者に与えるものではないことを相互に確認するものとする。

2 当社は、当社の知る限り契約者に対し、本サービスを提供するために使用される当社の技術が、第三者の知的財産権等を侵害していないことを保証する。但し、当社の技術が当社に無断で修正された場合や当社から提供されていない技術と組み合わせられた場合はこの限りではない。

3 万一、本サービスが第三者の知的財産権等を侵害していた場合、当社は、(1) 契約者が引き続きサービスを利用できるように当社の負担でその権利を取得する、(2) 権利を侵害しない同等の機能を提供する、又は(3) 権利を侵害しないようにサービスを変更するものとする。但し、上記のいずれもが商業上合理的でないと当社が判断した場合、当社は本サービスの契約者による使用を停止又は終了できるものとし、かつ、その場合であっても当社は既に提供済みの本サービス提供期間に相当するモバイル基本サービス利用料金に相当する金額については、契約者に返還しないものとする。

第8条 契約者又は利用者による本サービスの利用に関する第三者の権利主張

当社は、契約者又は利用者による本サービスの使用に関し、契約者又は利用者による第三者の特許権、著作権、営業秘密、又は商標の侵害その他の第三者からの権利主張がなされた場合もこれに対応する責任を負わないものとする。但し、当社は、係る第三者の要求がなされた場合、その旨を速やかに契約者に通知し、合理的範囲内において、契約者の防御に協力するものとする。

2 契約者は、第三者からの権利主張を自己の責任と費用をもって解決するものとし、第三者からの権利主張に起因する当社の損害及び費用（和解費用及び合理的な弁護士費用を含む）を賠償するものとする。

第9条 機密情報

当社及び契約者（以下、「各当事者」という）は、善良なる管理者の注意をもって相手方の機密情報を保護し、知る必要があつて書面で機密の保持に合意した従業員等以外の第三者に対して相手方の事前の同意なくこれを開示せず、また、本サービスの利用又は提供の目的以外にこれを利用しないものとする。各当事者は、本項の違反に関する自己の従業員等の行為に対しても連帯して責任を負うものとする。

2 本利用規約において「機密情報」とは、本サービスに関し相手方から開示を受けた業務上、営業上、技術上の情報を指す。但し、以下の各号のいずれかに該当する情報は、機密情報に該当しないものとする。

- (1) 情報開示の時点で、すでに公知又は公用である情報。
- (2) 情報開示後、情報の開示を受けた当事者の責に帰すべき事由によらず、公知又は公用となった情報。
- (3) 情報の開示の以前から、情報を受領した当事者が適法に所持していた情報。

- (4) 情報の開示の後、情報を受領した当事者が、第三者により秘密保持義務を負わず適法に入手した情報。
- 3 第1項に係らず、本サービス提供のためのシステムに起因する情報漏洩等の事故に関し、当社は、一切の責任を負わないものとする。
- 4 第1項に係らず、各当事者は、可能な限り事前に相手方に通知して開示に対する異議申し立てを行う機会を相手方に与えた上で、法令に基づき相手方の機密情報を行政機関等に開示できるものとする。
- 5 本サービス提供期間が終了した場合、又は相手方から要請があった場合、各当事者は、相手方の要求に従って速やかに機密情報を返却、又は廃棄するものとする。

第10条 本サービス提供期間終了時の措置

本サービス提供期間満了又は解除及びその他の理由の如何を問わず、本サービス提供期間が終了する場合、契約者は本サービスの利用を停止します。

第11条 譲渡制限

契約者は、当社の書面による事前同意なく、本サービスに関する権利及び義務を第三者に譲渡し、又は担保に供してはならないものとする。

第12条 本利用規約の変更

当社は、本利用規約を民法第548条の4の定型約款の変更の規定に基づいて変更することができるものとする。

2 当社は、前項による本利用規約の変更について、変更後の本利用規約の内容及び変更後の本利用規約の効力発生日をインターネットその他の適切な方法により周知するものとする。

附則

2022年3月1日施行

2024年4月1日一部改正（商号及びサービス名の変更）